質　問・回　答　　書

令和7年7月22日

「R7下地島空港及び周辺用地利活用促進支援業務」に関する企画提案書について、以下の質問に対し回答いたします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 仕様書等の項目 | 質問内容 | 回答 |
| １ | 企画提案仕様書３　業務目的 | 「下地島空港及び周辺用地の利活用促進事業検討委員会」とはどのような委員会でしょうか。その委員構成や所掌内容を教えていただけないでしょうか。 | 委員は令和５年度開催時では地域振興や、経済関連等の専門分野の有識者として、大澤真氏、小野尋子教授、轟朝幸教授、林優子教授、山内弘隆教授、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー会長、宮古島市副市長で委員を構成しておりました。令和７年度でも同様の委員を予定しております。 |
| ２ | 企画提案仕様書４(1)①サウンディング／周知広報活動の実施 | 現在、貴県で実施されている「下地島空港及び周辺用地の利活用事業における民間事業者サウンディング調査」との関係はどのように考えればよろしいでしょうか。 | 本業務でのサウンディングを待たずして県でできるだけの調査を先行して実施しております。本業務で改めてより広く深くサウンディング及び周知広報を実施していただきたいと考えております。 |
| ３ | 企画提案仕様書４(1)③公募の枠組みの検討 | 「別途実施している共同研究」とは具体的にはどのようなものでしょうか。内容、共同研究の実施者等についてお教えいただけないでしょうか。 | 一般財団法人地方自治体公民連携研究財団と協定を結びこれまでの下地島空港及び周辺用地の利活用事業の検証を行っております。 |
| ４ | 企画提案仕様書４(2)②公募支援及び検討委員会開催に係る支援 | 委員会の開催は2回とされていますが、委員数（県内委員、県外委員数）についてお教えいただけないでしょうか。 | 委員数は、上記記載どおり７名で県内は、４名、県外は３名となっております。 |
| ５ | 様式 | 応募者の押印は不要ということでよろしいでしょうか。 | 押印は不要となります。 |